



第77回全日本社会人
ボクシング選手権大会結果報告会



3月25日、市役所公室で、第77回全日本社会人ボクシング選手権大会の結果報告会を行いました。

この大会は令和7年12月に愛知県で行われたもので、当市出身の大野生喜さんが岐阜県代表として出場し、準優勝という優秀な結果を残されました。

大野さんは「優勝できず悔しい結果となった。夏にある大会では優勝したい」と話しました。

山県市×岐阜県弁護士会
法教育の推進に関する協定書締結式



3月25日、市役所公室で、当市と岐阜県弁護士会が市内学校における法教育の推進に関する協定を締結しました。

本協定の締結により、法の専門家である弁護士を同会から市内の学校へ派遣し、法教育の学習をより深めることができます。

同会会長の小森正悟さんは「山県学園構想を生かしながら、新しい法教育ができるのではないか」と期待している」と話しました。

マーサ21で
早矢仕有的資料展開催



3月20日から29日まで、マーサ21特設会場場で、丸善を創った男・早矢仕有的資料展が開催されました。1月に東京でも行われましたが、今回は有的の故郷である岐阜県での開催となり、約4,000人の来場者が訪れました。

内覧会には、美山小、高富小、美山中の児童生徒が参加し、丸善の職員から有的の生い立ちや功績などについて説明を受け、郷土の先人についての理解を深めました。

梅村元次さん
瑞宝双光章を受章



元公立小学校長の故梅村元次さんが、瑞宝双光章を受章され、3月26日に教育長から遺族の梅村了子さんに受章伝達を行いました。

梅村さんは、高富小学校や武儀郡、郡上郡内の教諭として勤務され、平成11年3月に岐阜市立三輪北小学校長を退職されるまで、こどもたちへの熱意ある教育活動に取り組みとともいじめ問題への対応や不登校児童の支援に尽力されました。

第49回全国総文祭出場報告会・
第50回全国総文祭出場者激励会



3月25日、第49回全国高等学校総合文化祭出場報告会と第50回同祭の出場者激励会を行いました。第49回には、当市出身で山県高等学校の横山志姫さんが散文の部門で岐阜県代表として出場し、第50回には、同校の渡辺真菜さんが俳句の部門で岐阜県代表として出場します。

二人は創作の魅力を「自分の文章で作品を作ること」「自分の経験を言葉で表現すること」と話しました。

オーガニックビレッジ
宣言式・活動報告会



3月25日、オーガニックビレッジ宣言と有機農業に関する活動報告を行いました。

オーガニックビレッジとは、有機農業の生産から消費までを一貫し、地域ぐるみで有機農業を推進する市町村のことで、今後は、有機農業による農作物の取組面積を増やし市内小中学校へ段階的に提供できる体制を構築することで、元気な山県っ子を育成すると同時に生産者の安定した供給先を確保していきます。

保育園留学コーディネーター 地域おこし協力隊委嘱状交付



4月9日、市役所公室で、地域おこし協力隊員として、後藤涼さんに委嘱状を交付しました。後藤さんは、ラジオリポーターとしての経験や保育士としての視点を生かし、都市部のこどもを受け入れ、市の自然や文化に触れ合う機会を提供する保育園留学のコーディネーターとして活動します。意気込みを聞くと「保育園留学を通して市の魅力を広め、ファンを増やしたい」と話しました。

岐阜県初 産婦人科・小児科 オンライン相談実証実験開始



市では、4月1日から岐阜県初となる産婦人科・小児科オンライン相談の実証実験を開始し、2日に記者向けの事業発表会を行いました。当事業は、妊婦から子育て世代を対象に、オンライン上でいつでも、どこでも産婦人科医や小児科医などに相談ができるサービスです。事業を展開する株式会社 Kids Public の橋本直也代表は「子育ての何気ない疑問や不安に寄り添っていきたい」と話しました。

山口政已さん 瑞宝双光章を受章



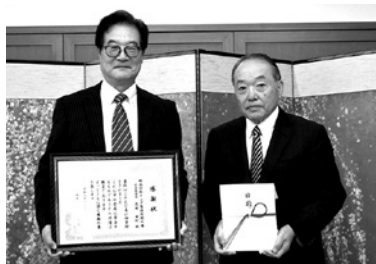
元公立小学校長の山口政已さんが、高齢者叙勲により瑞宝双光章を受章され、3月26日に教育長から受章伝達を行いました。山口さんは、昭和35年9月に揖斐郡徳山村立徳山小学校に赴任された後、岐阜市や郡上郡の教諭として勤務され、美山町立富波小学校長を退職されるまで、熱意ある教育活動や保護者、地域の人と誠実に向き合いながら学校経営に取り組み、県内の教育振興に貢献されました。

山県高等学校新1年生に ヘルメット贈呈



4月10日、山県高等学校で、令和8年度新入生を対象にヘルメット贈呈式を行いました。市では、自転車乗車時のヘルメット着用を促し、交通事故の被害軽減を図ることを目的に、令和7年度から同校の新入生にヘルメットを贈呈しています。贈呈式では市長から代表生徒にヘルメットを手渡し、生徒は「ヘルメットを着用し、安全に気を付けて自転車に乗りたい」と話しました。

株式会社オンダ製作所関工場 企業版ふるさと納税で寄附



4月9日、市役所公室で、株式会社大垣共立銀行の協力のもと、株式会社オンダ製作所関工場から企業版ふるさと納税として寄附を受け、感謝状を贈呈しました。同社は、配管資材の設計・開発から製造、販売に至るまで一貫生産を行っており、市内にはグループ会社の美山工場があります。このたび、市が実施する希望を持ち豊かに暮らすひとづくり事業に賛同し、寄附されました。

若井悟さんが県交通安全対策協議会 交通安全功労者表彰連名賞を受賞



4月6日、市役所公室で、地域交通安全活動推進委員協議会委員長の若井悟さんが県交通安全対策協議会交通安全功労者表彰連名賞の受賞に伴い、市長を表敬訪問しました。若井さんは、平成26年から地域交通安全活動推進委員協議会委員を、平成29年からは同協議会の会長として、四季の運動への参加をはじめ、街頭指導や啓発活動などを務めており、これらの活動が認められこの度の受賞となりました。